

REAL CEDAR バーティカル・ガーデンと 取り外し可能なプランターボックス

DESIGN: REAL CEDAR ORIGINAL

「バーティカル・ガーデン」は、マンションのベランダのような限られたスペースにぴったりです。フェンスや家の壁、ガレージに立てかけてもよいでしょう。このはしご型のガーデンは、屋外のスペースを機能的に楽しむための必需品。取り外し自在なプランターボックスは、ハーブや草花、家庭菜園にも最適です。腐朽や害虫に対する天然の抵抗性が高いウエスタンレッドシダーを使うため、長持ちします。また、塗装剤でコーティングする必要がないため、ナチュラルな自家菜園を作ることができます。

素材のグレード(等級)については、素朴な印象をお好みの方は、アーキテクト・ノッティ(節あり)をお選びください。また、洗練されたモダンなイメージには、アーキテクト・クリア(無節)がおすすめです。木材の寸法は、お近くの取り扱い店で在庫を確認しましょう。短いサイズをお選びいただくと、作業工程や素材の無駄が減ります。

材料リスト

記号	名称	厚み(mm)	幅(mm)	長さ(mm)	呼称寸法	素材	部数
A	ポスト(支柱)	38	140	1,861	2" x 6" x 8'	WRC ノットティー	2
B	シェルフ(段板)	38	89	616	2" x 4" x 24' 1/4"	WRC ノットティー	4
C	サポート(天板)	38	140	686	2" x 6" x 3'	WRC ノットティー	1
D	ブランター・ボックス(4個)						4
D1	ボックス前面&背面	19	140	610	1" x 6" x 2'	WRC ノットティー	8
D2	ボックス側面	19	140	235	1" x 6" x 1'	WRC ノットティー	8
D3	ボックス底面(排水口)	38	89	610	2" x 4" x 2'	WRC ノットティー	8
D4	ボックス底面(補強用)	38	38	235	2" x 2" x 1'	WRC ノットティー	8
D5	ボックス底面(中央部)	19	140	495	1" x 6" x 2'	WRC ノットティー	4
D6	ボックスキャップ	19	38	610	1" x 2" x 2'	WRC ノットティー	8
D7	ボックスキャップ	19	38	197	1" x 2" x 1'	WRC ノットティー	8
金物							
E	ネジ			44		ステンレス	50
F	ネジ			64		ステンレス	200
G	ステーブル				3/8"	溶融亜鉛メッキステーブル	
H	ライニング				3' x 3'	ブランター用の生地	4

プロのコツ

1. 接着箇所には、屋外用・建築用のポリウレタン接着剤をお使いください。木片を使って、トーストにバターを塗るように、薄く均一に塗布します。接着剤がはみ出さないよう、適量を縁から1/2インチ(約12-13mm)内側まで塗りましょう。その後、接着面を所定の位置に押し当て、1秒間引き離してから、もう一度 圧着します(これにより、接着剤が活性化され、早く固まります)。接着剤が完全に乾く前に、ネジを締め等の作業を行う場合は、必ずクランプで固定しましょう。

2. 屋外用家具には、耐腐食性の溶融亜鉛メッキまたはステンレス鋼の釘を使いましょう。その他、ボルト・ネジ・ヒンジといった金物も、耐腐食性に優れたタイプを選ぶ必要があります。

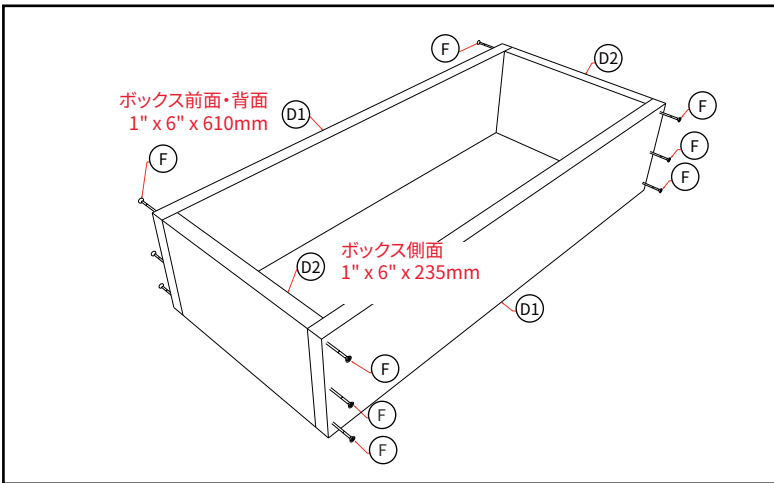
注: ステーブルは、ボルト・ネジ・釘などの固定金具の代わりにはなりません。

3. 1x6 のような薄い板材の端に止め金具を使う場合は、下穴を開けましょう(下穴は、シャフトの長さと同じ深さで、ネジの直径より小さくします。例えば、インチねじ#8の下穴には、木工用ドリルビット1/8インチを使います。

注: ボードの端から、約3インチ(およそ7-8cm)より内側にネジを用いる場合は、下穴は必要ありません。

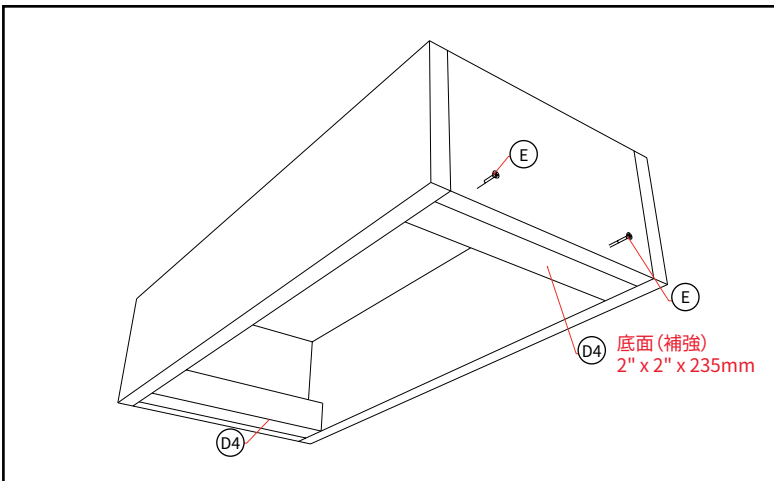
ステップ1 [プランター・ボックス枠の組立]

材料一覧に従い、木材パーツを用意します。まず、ボックスの枠の組み立てから始めます。ネジ(F)を使用し、側面用の2枚の板(D2)に前面・背面用の板(D1)を取り付けます。



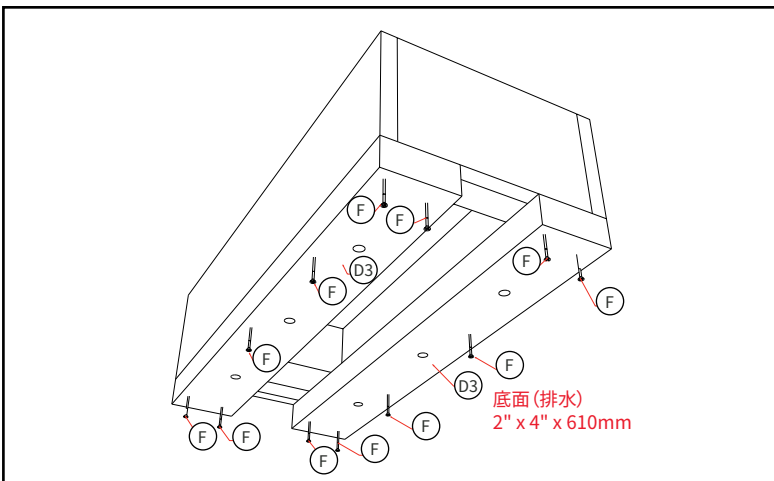
ステップ2 [ボックス底面の補強]

接着剤とネジ(E)を使用し、補強のための底面用の板(D4)を側面板(D2)の底部に取り付けます。



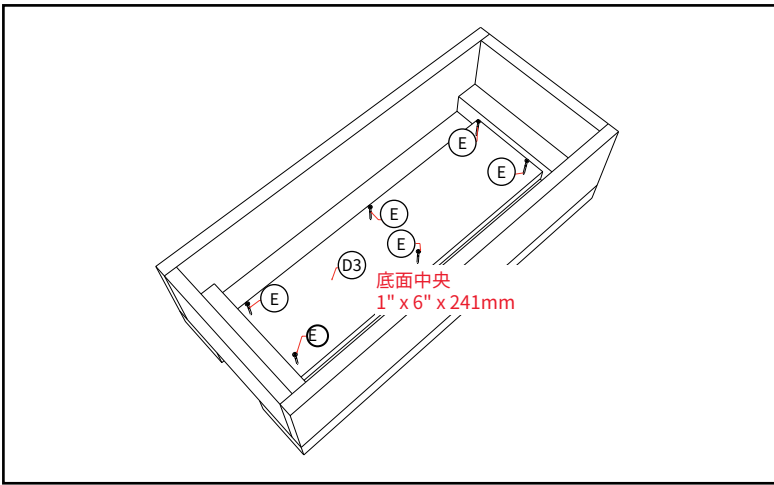
ステップ3 [排水口の設置]

まず、底面用の板(D3)に排水口となる12mm程度の穴を何箇所か開けます。次に、ネジ(F)を使用して、底面用の板(D3)を底面用の板(D4)に取り付けます。



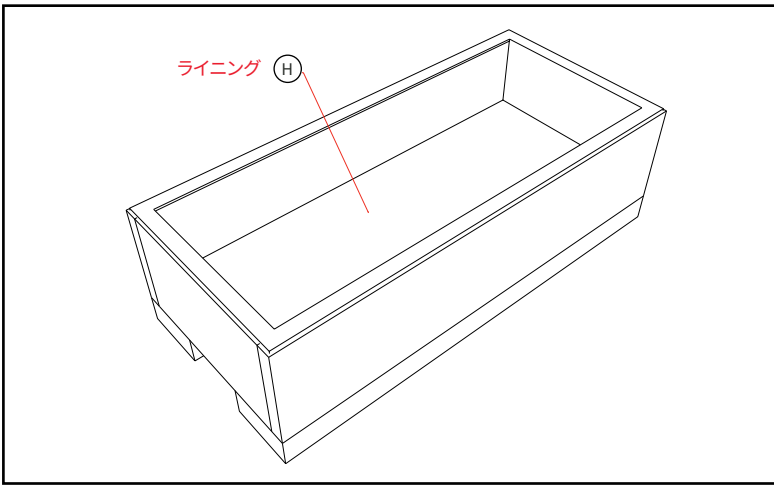
ステップ4 [底面中央の取付]

ネジ(E)を使用し、ボックスの内側で底面用の板(D3)に底面用の板(D5)を取付けます。



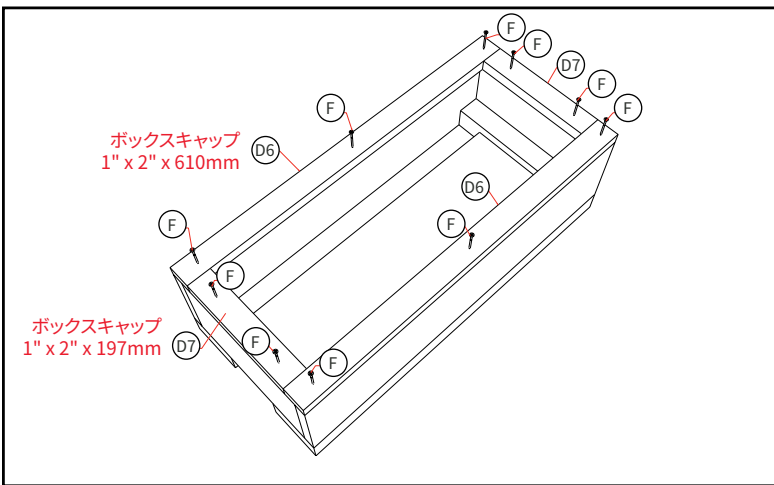
ステップ5 [ライナー設置]

まず、ライナーの端を折り返して強化します。次に、ライナーをボックスの内寸に合わせて敷き、端の折り返し部分を数インチ毎にスチープルで止めます。角を折り込み、重なる部分をスチープルで固定します。プランター内には、十分なライナーをふんわりと収めることをおすすめします。ライナーにゆとりが無いと、土の重さで伸びて裂けたり破れたりすることがあります。



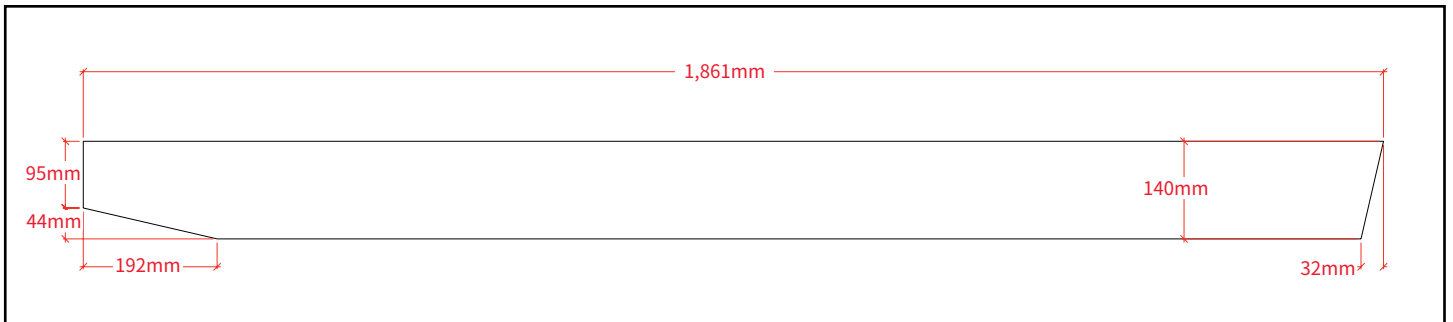
ステップ6 [ボックスの上枠の取付]

ネジ(F)を使用して、プランターの長辺部(D1)にキャップ(D6)、短辺部(D2)にキャップ(D7)を取付けて、プランター・ボックスの完成です。



ステップ7 [はしごの制作]

はしごの支柱(A)を下図の通り、カットします。



ステップ8 [はしご段の取付]

材料リストの寸法に従って、木材パーツを用意します。段板の位置と角度(12度)を測って、支柱(A)の内側に印を付けます。接着剤とネジ(F)を使い、支柱に棚板(B)と天板(C)を取付けます。いつでも自由に動かせるよう、固定金具は使わず、プランターを段板に置いて完成です。

